

学校給食費無償化に関するこれまでの第六期長期計画・調整計画委員会発言等（概要）

第六期長期計画・調整計画案における学校給食費無償化に関する記載

基本施策 5 教育環境の充実と学校施設の整備

(4) 学校改築の着実な推進と安全・安心かつ適切な施設環境の確保

学校給食費の無償化については、国や都の動向を注視し、様々な観点からその効果や市独自で行うことの必要性なども含めて検討する。

■第 11 回第六期長期計画・調整計画策定委員会 市長との意見交換会：令和 5 年 4 月 7 日

- ・市長から、約 5 億円の財政負担についての課題意識などから当初はやや疑問があると考えていたが、市議会の一般質問などで取り上げる中で考え方を変え、広くは子育て支援に資するものという思いに至ったと説明あり。
- ・実施の目的や、財政負担の問題などについて議論があり、学校給食の無償化については、策定委員会に持ち帰り議論するという結論となった。

■第 16 回第六期長期計画・調整計画策定委員会：令和 5 年 7 月 28 日

- ・物価が上がっている中で無償化した場合、給食の質を保ち続けることができるのかや、私立に通う児童の給食費はどうなるのかという意見と、学校給食無償化は最優先の事業なのかという議論があった。
- ・専門的な委員会で、市民からも意見を聞きながら決定するという意見や、国や都の動向に注視が必要である等の意見があった。
- ・学校給食費の無償化について、「国や都の動向を注視しつつ」という文言を入れ、計画案に対する意見を注視する結論となった。

■第 18 回第六期長期計画・調整計画策定委員会：令和 5 年 8 月 17 日

- ・計画案公表後の市議会あるいは市民意見交換会で様々な意見等をいただき、場合によっては答申に向けて計画案を変更することもあり得ることを確認した。

■第 19 回第六期長期計画・調整計画策定委員会 市議会各会派との意見交換会：令和 5 年 10 月 6 日

- ・現在、23 区のうち 20 区で何らかの形で給食費が無償化されており、府中市でも時限的に実施しているので、計画案に前向きな記載を求める意見があった。
- ・学校給食の無償化はいいことだと思うが、市が恒久的に財政負担を負うには 5 億円は大きく、国が、すべての教育にかかる費用を無償化していくことが最善であると考え、それまでの過渡的な支援として考えてもよいと思うという意見があった。

■第六期長期計画・調整計画案パブリックコメント

- ・無償化を行う自治体が増えてきており、武蔵野市でも実現できると嬉しいという意見があった。
- ・毎年 5 億円の追加支出が市の財政に与える影響は大きいので、是非について議論を尽くすべきという意見や、「計画に基づく市政運営」の原則に基づき、まずは計画案の通り様々な観点から検討を進めてほしいという意見があった。